

デイ・サービスセンター アポロ園
令和2年度 第1回 地域密着型デイサービス運営推進会議 議事録

開催日時	令和2年9月29日(火) 11時00分～12時00分	
開催場所	デイ・サービスセンター アポロ園 相談室1, 2	
参加者	ご利用者	松本 常 様
	地域住民代表	山手町町内会長 松尾 角雄 様
	所在地管轄職員	苦小牧市役所 岡崎 志穂 様
		山手地域包括支援センター 中島 義隆
	デイ アポロ園職員	施設長 大沢 貢亮 事務長 加藤 芳紀 生活相談員 浅野目 聡
司会進行	生活相談員	浅野目 聡
書記	施設長	大沢 貢亮

【議事録】

1. 開会の挨拶、施設長挨拶

施設長: 皆様、お忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。本来であれば、昨年3月に地域密着2年目で計4回目の運営推進会議の予定でしたが、コロナウイルスの感染拡大防止のため中止させていただいたため、1年振りの会議になります。この1年での話題としてはなんといってもコロナウイルスしかないのではないかとはいえない、現在も継続した話題となっております。飲食店やホテル業界の収益悪化が話題になっておりますが、デイサービスにも影響が派生しております。おかげさまでクラスターが発生するようなことは今のところなかったのですが、利用者様の利用控えやグループホームなどの外出禁止の影響で約15%利用率が下がる等の影響が出ました。今後も薬やワクチンが出来ない限り、同じような状況が続きますので、後ほど課題検討の部分でコロナ対策に対するご意見を伺えたらと思っております。本日は、よろしく願いいたします。

2. デイ サービス利用状況

添付資料を用いて説明を行う(デイ相談員)。

3. 取り組み・活動内容

添付資料を用いて説明を行う(デイ相談員)。

デイ相談員: 前回、Nintendo Switchを導入し、JOYSOUNDを使って、カラオケを行うようになったと報告させていただきましたが、その後も大変好評で利用していただいております。その理由として、「曲が多い」、「機能が充実している」といった意見をいただいております。機能の面としては、コンサート機能などで皆さん盛り上がりつつあります。また、前回からの変更点としては入浴に使用している入浴剤の種類を増やしました。今まで「よもぎ」の1種類だけだったのですが、「ひのき」、「森林浴」、「すみれ」を増やし4種類となりました。ひのきは香りが良いなどそれぞれに特徴があり、なかなか利用者様に喜ばれております。

以前から続いている活動の中では、現在、手芸に力を入れており、十五夜をテーマにした団扇作りやペットボトルキャップを使ったアクセサリーの作成など色々なものにチャレンジしていただいております。今後はクリスマスリースの作成に入ろうと思っております。

その他としては、お茶が冷めないようにラミネート加工した折り紙をコップの蓋代わりにしたり、コースターにしたところ、利用者様から「私も欲しい」といった声が上がリ、利用者様が折った折り紙をラミネート加工しその方専用に使っていただいたり、午後入浴までの待ち時間に脳トレゲームをしていただいたりといった工夫をするようになりました。

それと、先ほどの資料の補足ですが、日曜日の利用者が減ったため廃止にしたと報告しましたが、利用者様の利用日変更など利用者様にとってデメリットもあつた一方で、曜日が減った分、職員も他の曜日に配置できるようになり、より手厚いケアができるようになったというメリットも出ました。

4. ヒヤリハット状況、課題検討

この後、平成31年9月から令和2年度 第1回運営推進会議までの間に起きたヒヤリハット事例を説明したが、プライバシー保護の観点から議事録には記載いたしません。

デイ相談員: 今回の課題検討では、コロナウイルス対策として「アクリル板」と「ソーシャルディスタンス」についてお話させていただきたいと思っております。現在、職員は勿論、利用者の方にも可能な限りマスクの着用をお願いさせていただいております。また、消毒の部分についても、キッチンハイターなどの次亜塩素酸ナトリウムを希釈した上で、手すり、床、テーブルなど手が触れる部分については消毒を行っております。送迎用の社内においても、ジーツータム・アルファ プラスなどの抗菌・消臭剤を用いて、手すり、シート、ハンドルなど全ての部分を運転のたびに消毒しております。しかし、飲食店などで使用しているアクリル板やソーシャルディスタンスについては、設置したり距離を置いたり出来ていない状況です。といいますのも、アクリル板を設置したり席を離してしまうと、身体状況により利用者同士の会話が成立しないといった問題が出てしまうためです。このあたりは、どう考えたらよろしいでしょうか？

山手包括: 今のところ、他のデイサービスでもアクリル板を設置しているのは見ておりません。他のデイも同じように利用者間での会話が成立しないことを気にされているようです。そのため、利用者同士の繋がりを大事に

することを第一に考えてよろしいのではないのでしょうか。また、消毒については、午前、午後に分かれているデイは特に念入りに行っている様子が伺えますので、1日デイでも時々消毒するのが良いのではないのでしょうか？菌の少ない環境を作ることが重要だと思います。また、せっかくそこまで消毒を念入りに行っているのであれば、殺菌・除菌体制についてもホームページやSNSなどで発信したらいかがでしょうか？特徴的な部分は宣伝になると思います。

デイ相談員：我々としては当たり前のことだと思ってたのですが、そのような殺菌・除菌についても宣伝になるんですか。今度、フェイスブックなどに載せることを検討してみます。

市役所：マスクと消毒の部分は重要だと思うので、今後もこの体制を維持していただきたいと思います。

5. 意見交換

デイ相談員：今日の議題やその他の部分で何かご質問やご意見がありましたら、お願いします。

市役所：コロナが流行すると、利用者様も不安から利用控えをしやすいくなります。ただ、利用控えの方は家に引きこもりがちになりやすく、足腰が弱くなるようです。そのため、再利用の時には気を付けていただきたいと思います。

デイ相談員：我々の方でも再利用の時には、足腰の状態、嚥下状態、体調は必ず確認させていただいております。また、入浴の際には皮膚疾患も確認させていただいております。

施設長：その他のご意見がないようなので、本日の会議はここで終了させていただきたいと思います。今後もコロナウイルスの影響があるとは思いますが、最大限の注意を払いながら運営していきたいと考えております。本日は、ご参加いただき、ありがとうございました。

日時

令和3年1月12日

議事録署名人

野目 聡
中島 義隆

